



HEIDENHAIN



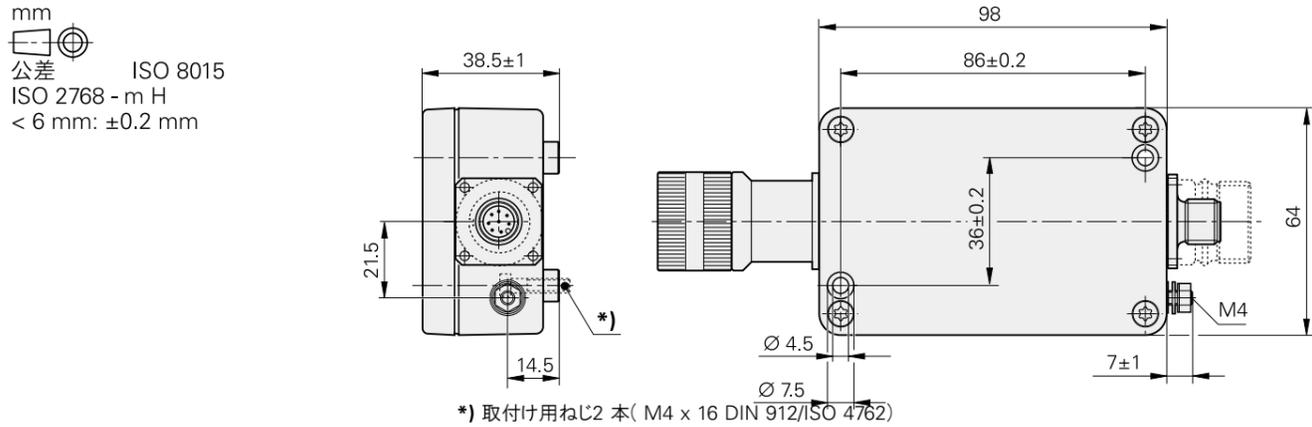
製品情報

EIB 192

ハイデンハイン製
インクリメンタルエンコーダ用
信号変換器

EIB 192

- オプション: エンコーダ信号の自動調整(オフセット、位相、振幅)
- 分割倍率16 384
- 入力側: ハイデンハイン製インクリメンタルエンコーダ
- 出力側: EnDat 2.2、ファナックシリアルインターフェース、もしくは三菱高速シリアルインターフェース



仕様	EIB 192	EIB 192F	EIB 192M
入力	ハイデンハイン製エンコーダ		
インターフェース	〜 1 V _{PP} 、入力周波数 ≤ 400 kHz		
原点	1個または絶対番地化原点		
電氣的接続	12ピン M23 フランジソケット(メス、めねじフード付)		
エンコーダ用供給電圧	DC 5 V ± 0.25 V (EIB供給電圧から)、≤ 150 mA		
ケーブル長	≤ 6 m		
出力			
インターフェース	EnDat 2.2	ファナックシリアル インターフェース	三菱高速シリアル インターフェース
区分	EnDat22	αインタフェース	Mit02-4
計算時間 t _{cal} /クロック周波数	≤ 5 μs/≤ 16 MHz	-	-
電氣的接続	8ピンM12フランジソケット(オス)	17ピンM23フランジソケット(オス)	
ケーブル長(ハイデンハイン製ケーブル使用時)	≤ 100 m ¹⁾	≤ 20 m ²⁾	≤ 20 m ²⁾
分割倍率	≤ 16384倍 (エンコーダにより異なる)		
供給電圧	DC 3.6 V ~ 14 V		
消費電力(最大)	3.6 V: < 2000 mW, 14 V: < 2000 mW (I _{Mmax} = 150 mA含む)		
消費電流(標準値、負荷なし)	5 V: 130 mA + 1.5 · I _{Mtyp}		
使用温度 保存温度	0 °C ~ 70 °C -30 °C ~ 70 °C		
振動 55 ~ 2000 Hz 衝撃 11 ms	100 m/s ² (IEC 6060-2-6) 300 m/s ² (IEC 60068-2-27)		
保護等級 IEC 60529	IP65		
質量	≈ 0.3 kg		

1) EIB出力端部で供給電圧を保ってください

2) I_{Encoder} ≤ 150 mA、さらに長いケーブルが必要な場合はお問い合わせください

電氣的接続

EIB入力側のピン配列

12ピンM23フランジソケット

	供給電圧				インクリメンタル信号						リミット信号	
	12	2	10	11	5	6	8	1	3	4	7	9
	U _P	センサ U _P	0 V	センサ 0 V	A+	A-	B+	B-	R+	R-	H/L1 ¹⁾	L/L2 ¹⁾
	茶/緑	青	白/緑	白	茶	緑	灰	ピンク	赤	黒	紫	黄

EIB出力側のピン配列

8ピンM12フランジソケット

17ピンM23フランジソケット

	供給電圧				シリアルデータ伝送			
	8	2	5	1	3	4	7	6
EIB 192	U _P	センサU _P	0 V	センサ0 V	DATA	DATĀ	CLOCK	CLOCK̄
EIB 192F	●————●				シリアルデータ	シリアルデータ̄	リクエスト	リクエスト̄
EIB 192M	●————●						リクエスト フレーム	リクエスト フレーム̄
	茶/緑	青	白/緑	白	灰	ピンク	紫	黄

シールドはハウジングへ、U_P = 供給電圧

センサ: センサ線は内部にて電源線と接続されています。

未使用のピンまたは線は使用しないこと!

1) 調整以外の用途で使用しないでください

EIB 192の設定

EIB 192をエンコーダと接続して正しく動作するためには、特定のエンコーダパラメータをEIB 192に保存する必要があります(例えば、信号周期、基本原点間隔、エンコーダID)。これらパラメータ保存作業はハイデンハインだけが実施することができます。

目盛線本数もしくは信号周期

ロータリエンコーダの場合は1回転あたりの目盛線本数、リニアエンコーダの場合は信号周期(μm)が必要です。

接続するエンコーダが絶対番地化原点の場合、**原点間の増加量N**を信号周期で提供する必要があります。

接続情報

EnDatインターフェースについての説明

絶対原点の確立

電源投入後、EIB 192はインクリメンタルエンコーダと接続するため、電源投入した位置からの相対的な位置値を出力します。2つの原点を通過するまで絶対原点は確立されません。

注意事項:

絶対番地化原点エンコーダの場合、進行方向を変更せずに2つの原点を連続して通過しなければなりません。

制御条件

EnDat 2.2は、常に位置値1として相対位置を送信します。絶対原点を確立した時、EnDat付加情報に原点ビットRMを設定し、位置値2として絶対位置値を送信します。EIB 192を使用する前に、後続電子機器がインクリメンタルエンコーダ用のEnDat 2.2デバイスプロファイルに対応しているかどうかを確認してください。

電子IDラベル

EnDatインターフェースにより、設定を読み出すことができます。

注意事項:

DRIVE-CLiQインターフェース搭載のインターフェースユニット(例えば、EIB 2391 SやEIB 3391 S)は、アブソリュートエンコーダのみに対応しているため、EIB 192と組み合わせることはできません。

オンライン診断

EIB 192はEnDat 2.2のオンライン診断をサポートしインクリメンタルトラックの評価番号を出力します。

エンコーダ IDは接続できるエンコーダの種類を表します(EnDat 2.2の場合):

- 00 絶対番地化原点ではないインクリメンタルリニアエンコーダ
 - 10 絶対番地化原点のインクリメンタルリニアエンコーダ
 - 80 絶対番地化原点ではないインクリメンタルロータリエンコーダもしくは角度エンコーダ
 - 90 絶対番地化原点のインクリメンタルロータリエンコーダもしくは角度エンコーダ
- EnDatインターフェースの場合、この値をEnDat2.1パラメータのワード14に格納します。

この製品情報の発行により、前版との差し替えをお願いいたします。ハイデンハインへの注文は契約時の最新製品情報を御覧ください。



詳細情報:

正しく適切に使用するために、以下資料の仕様にしがってください。

- カタログ: ハイデンハインエンコーダのインターフェース
- カタログ: ケーブル・コネクタ
- Product Overview: Signal Converters

カタログと製品情報については、www.heidenhain.co.jpを参照してください

1078628-xx
1206103-xx
598160-xx

ハイデンハイン株式会社

www.heidenhain.co.jp

本社

〒102-0083
東京都千代田区麹町3-2
ヒューリック麹町ビル9F
☎ (03) 3234-7781
☎ (03) 3262-2539

名古屋営業所

〒460-0002
名古屋市中区丸の内3-23-20
HF桜通ビルディング
☎ (052) 959-4677
☎ (052) 962-1381

大阪営業所

〒532-0011
大阪市淀川区西中島6-1-1
新大阪プライムタワー16F
☎ (06) 6885-3501
☎ (06) 6885-3502

九州営業所

〒802-0005
北九州市小倉北区境町1-2-16
十八銀行第一生命共同ビルディング6F
☎ (093) 511-6696
☎ (093) 551-1617